

Mari Tsuda Piano Recital

～心の歌～

音楽の父と呼ばれるバッハ、
楽聖ベートーヴェン、ピアノの詩人ショパン。
戦争、貧困、病と苦難の中、産み出された作品は、
時を越えて人々の心を惹きつけます。
そこから安らぎ、勇気、
力を得られるからでしょう。
演奏を通して、生きる喜びを
お伝え出来ればと願っております。



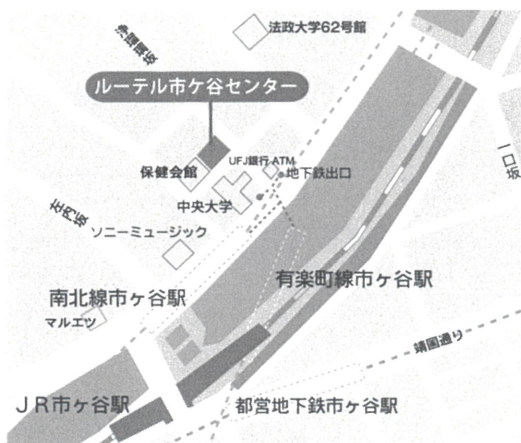
© Minako Ishida

津田真理 [ピアノ] *Mari Tsuda, Piano*

東京生まれ。桐朋女子高校・桐朋学園大学で学ぶ。その間、三浦浩、三浦捷子、林秀光各氏に師事し、全日本学生音楽コンクール第一位となる。同大学一年在学中にオーストリア政府の奨学金を受け、ザルツブルグのモーツァルテウム音楽院に留学、ハンス・ライグラフ氏に師事。1983年、第34回ヴィオッティ国際コンクール(イタリア)にて満場一致の第一位および特賞を獲得。その後ヨーロッパ各地でリサイタルを行い、数々の音楽祭に招かれた。1986年ボルドー音楽祭(フランス)で金メダルを受賞、同年モーツァルテウム音楽院を最優秀で卒業。その後、フランス・パリのエコール・ノルマル音楽院にてジェルメーヌ・ムニエ氏に師事して研鑽を重ね、1989年帰国。

以来、リサイタルでの活躍や、オーケストラとの共演を重ねる。共演した国内オーケストラとしては、読売日響、東京都響、新日本フィル、東フィル、東響、日本フィル、関西フィル、名古屋フィル、アンサンブル金沢、九州響など、海外オーケストラではウィーン室内管、ドレスデン・フィル、ポーランド室内管などがある。近年は、聴衆との対話を大切にしたコンサートにも力を入れており、解説を交えたレクチャーコンサートを数多く行っている。CD録音でも幅広く活躍しており、これまでに「モーツァルト・リサイタル」、「ショパン:スケルツォ全曲」、「夕暮れ時のサティ」、「プレイズ・ド・ビュッシー&ラヴェル」、「ショパン:24の前奏曲」、「ロシア作品集」等をリリース。レコード芸術誌において、叙情性と豊かな詩情が高く評価されて準特選盤に選ばれるなど、音楽各誌で注目された。

<http://maritsuda.web.fc2.com/>



ルーテル市ヶ谷センター

[アクセス案内]

〒162-0842
東京都新宿区市谷砂土原町1-1

JR総武線「地上出口」より徒歩7分
都営地下鉄「新宿線・A1出口」より徒歩7分
東京メトロ「有楽町線・5,6番出口」より徒歩2分
「南北線・5,6番出口」より徒歩2分